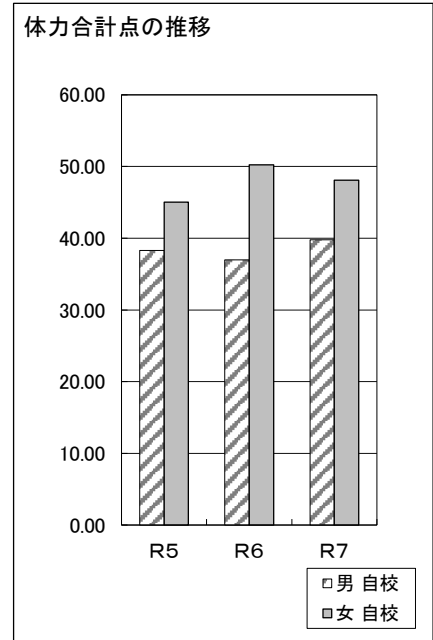
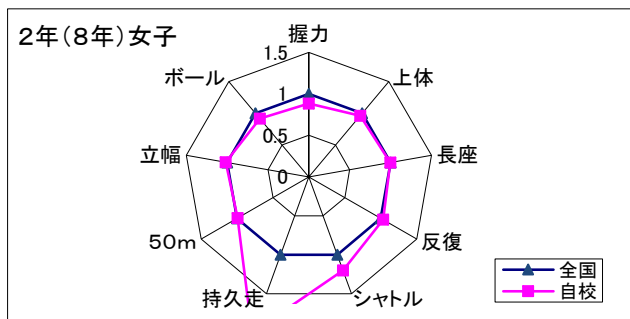
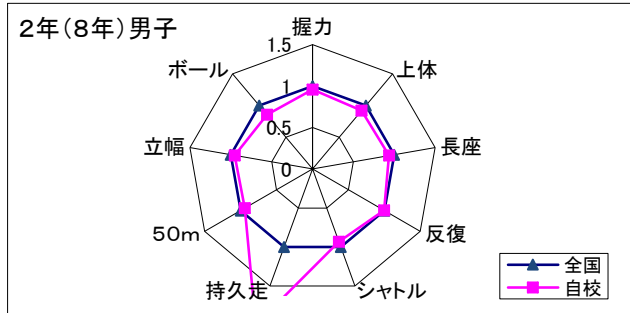


学校名	中05 郷原中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	27.71	23.91	42.09	51.41	73.10		8.45	188.15	17.64	38.30	37.00	39.78
		比較	△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	20.43	20.77	46.77	47.23	60.54		9.04	169.25	11.33	45.04	50.23	48.09
		比較	△	△	△	○	○		△	○	△	△	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	握力	上体起こし
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と比較すると、女子は0.29秒、男子は0.1秒遅くなり、男女共全国平均を下回っている。 保健体育科の授業において、各単元の動きに類似した補強運動や走る活動を取り入れたが、負荷のかけ方や距離の設定等を考慮していかなければならない。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と比較すると、女子は2.03kg下がった。一方男子は、3.87kg上がったが男女共に全国平均を下回っている。今年度は武道で剣道に取り組み、素振りや打突をしたり、類似した補強運動に取り組んだ。用具を用いた運動やサーキットトレーニングに握力強化の要素を取り入れていく。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と比較すると、女子は1.23回、男子は1.35回下がり、男女共に全国平均を下回っている。呉チャレンジマッチを取り入れ、アップを行っているが、下半身強化中心の種目を行うことが多いので、上半身を強化する、手軽に継続できる運動を紹介していく。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	85.7		自校	86.4		自校	85.0
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	100.0		自校	85.7		自校	91.7
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共に好きと答える生徒が85%を超えているが、男子は全国平均を下回っている。一方、女子は100%という結果になっている。 運動に苦手意識を持っている生徒でも取り組める簡単な運動を行うことで、全員が達成感を味わえる授業を継続し、男女とも全国平均を上回れるようにしていく。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに、昨年度と同様に、朝食を毎日食べる生徒の割合は全国平均を上回った。 1学年で学習する食事と健康の単元で、朝食を摂ることの大切さを、身近でわかりやすい例を示しながら授業し、割合を増やしていくことに繋がる取り組みを継続する。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と比較すると、男子は12%、女子は21.7%と大幅に増加した。女子は全国平均を大きく上回ったが、男子はまだ下回っている。 学校外で地域のスポーツクラブに所属している生徒が多い。 1週間の運動時間が0分の生徒も数名みられた。 		